

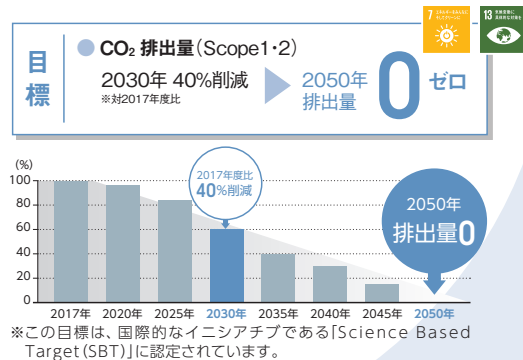


「持続可能な社会」と「くらしのあたらしい幸せ」の実現に向けて
人びとと共に、地域と共に、環境と共に



CO₂排出量ゼロへ。

J.フロントリテイリングは、「持続可能な社会」の実現に向けて、今後優先して取り組むべき「5つのマテリアリティ(重要課題)」を特定しています。9月に本館がオープンした大丸心齋橋店では、ESG推進のフラッグシップ店舗として、「低炭素社会への貢献」に向け様々な取り組みを展開しています。また今年11月22日オープン予定の渋谷PARCOでは、環境に配慮した次世代型ビルとして、最新設備機器の導入にとどまらず、エネルギー管理システムを活用した“見える化”により運転効率を高めた省CO₂型複合ビルを実現いたします。



具体的な取り組み

大丸心齋橋店本館

■全館100%再生可能エネルギーを活用

本館は館内で使用するすべての電力に再生可能エネルギーを利用しています。

■緑化&養蜂活動

7階テラスと屋上では、積極的な緑化を実施。屋上ではミツバチの養蜂活動の展開を予定しています。

※「本館」は「旧本館」と比較し、約7,000t-CO₂の排出量削減を見込んでいます(2015年度「旧本館」:2020年度「本館」比較)。なお、建替えのため、建物構造は同一ではありません。

渋谷PARCO

■環境に配慮した次世代型ビル

渋谷PARCOは、①屋上広場・立体街路などの魅力的な屋外空間の創出 ②コージェネレーションシステム(CGS)(*)を中心とした高効率エネルギーシステムの積極的導入 ③デジタルコミュニケーションによるエネルギーの効率的利用の促進の取り組みが評価され、国土交通省より「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)」に採択されました。

※ コージェネレーションシステム(CGS):熱源より電力と熱を生産し供給するシステムの総称。



©2019, Takenaka Corporation



くらしの「あたらしい幸せ」を發明する。
J. FRONT RETAILING

株主 通信

2019年度 第13期中間期
(2019年3月~2019年8月)

J.フロントリテイリング株式会社

証券コード:3086



将来の見通しに関する注意事項

本誌における記述は、2019年10月8日現在入手可能な情報に基づき作成しています。なお、店舗開業予定など将来に関する記述は、様々な要因の変化により変更される場合があることをご承知おきください。



大丸心齋橋店 本館 2019年9月20日(金)グランドオープン



取締役 兼 代表執行役社長
山本 良一

本年度は、当社グループにとって、グループビジョン“くらしの「あたらしい幸せ」を發明する。”を掲げスタートした「2017～2021年度中期経営計画」の折り返しの年であると同時に、今後、飛躍的に成長していくための大きな転換点と位置づけています。

2つの大型プロジェクトが完成

当社グループの飛躍的な成長実現に向けた転換点となるのが、「大丸心齋橋本店館」、新生「渋谷PARCO」の2つの大型プロジェクトの完成です。大丸心齋橋本店館は9月20日にオープンし、新生「渋谷PARCO」は11月22日のオープンを予定しています。この2つのプロジェクトは、テクノロジーやシェアリングエコノミーなどが急速に進展する時代にあって、「リアル店舗の存在意義」が問われている中で、当社が考える小売の新たなビジネスモデルの方向性を示すものと考えています。

持続的な社会の創造に貢献

国連が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」や「ESG(環境、社会、ガバナンス)」への関心が急速に高まる中、当社グループは「低炭素社会への貢献」や「地域社会との共生」など事業を通じて社会課題を解決することにより、持続的な社会の創造に貢献していくことができると考えています。今年度は、新たにサステナビリティ委員会を設置し、中長期の目標達成にむけ、グループをあげて、より着実な取り組みを推進してまいります。

株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

経営数値目標 (IFRS16号適用前)

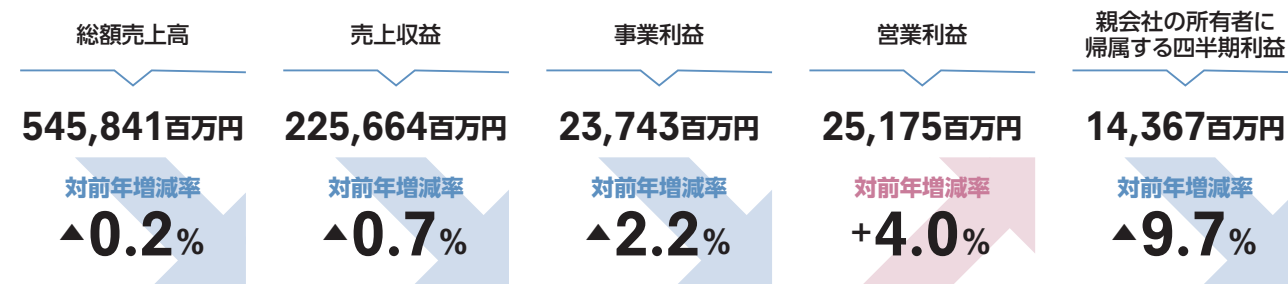
	2021年度目標
連結営業利益 (IFRS)	560億円
連結営業利益率 (IFRS)	10.0%
連結ROE (IFRS) (親会社所有者帰属持分当期利益率)	8.0%以上

	2017～2021年度累計
連結営業キャッシュ・フロー	2,600億円以上
設備投資および成長投資	2,000億円



2020年2月期 第2四半期 連結業績のポイント

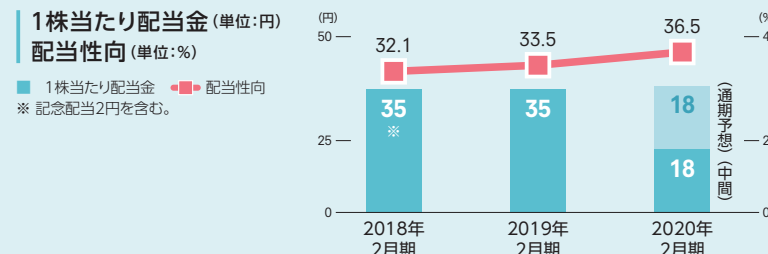
- ✓ 売上収益は、不動産事業の好調や「その他」において建装事業が大幅増収となったものの、長梅雨、台風などの天候影響を受けた百貨店事業の苦戦が響き減収。
- ✓ 事業利益は、売上収益減による売上総利益の低下により減益となったものの、好調に推移する不動産事業において不動産売却益の計上も加わったことから営業利益は増益を確保。
- ✓ セグメント別では、不動産事業、クレジット金融事業が増収増益となり、「その他」は増収、パルコ事業は増益を達成。
- ✓ 第2四半期の配当(中間配当)は、当初予定通り、前年に比べ1円増配の1株当たり18円。



※ 当社グループは、2018年2月期より国際会計基準(IFRS)を適用し、IFRSに準拠し開示しています。

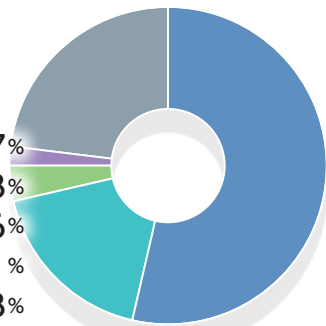
株主還元について

当社は健全な財務体質の維持・向上をはかりつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュフローの動向等を勘案し、安定的な配当を心がけ連結配当性向30%以上を目処に適切な利益還元を行うことを基本方針としています。また、資本効率の向上及び機動的な資本政策の遂行などを目的として自己株式の取得も適宜検討します。

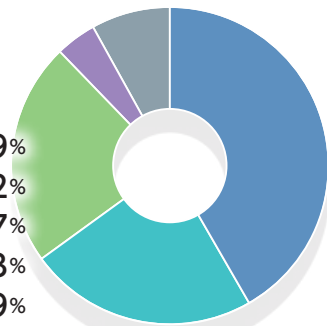
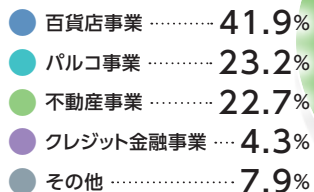


セグメント別概況

セグメント別 売上収益構成比



セグメント別 営業利益構成比



※ セグメント別売上収益・営業利益ともにセグメント間の内部取引を含んでいます。

国際会計基準(IFRS)への移行に伴い、これまでの当社業績等との比較可能性を考慮し、2017年2月期まで適用しておりました日本基準(J-GAAP)の売上高の概念に近い「総額売上高」及び従来の営業利益の概念に近い「事業利益」を独自の「参考数値」として公表しています。

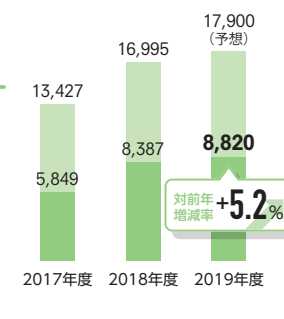


不動産事業

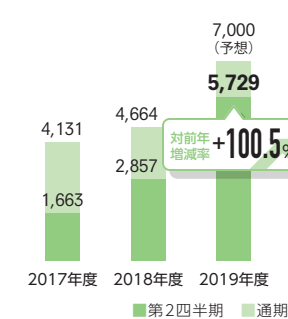
参考数値 | 総額売上高 ▶ 8,873百万円 (対前年増減率 +4.9%)
事業利益 ▶ 3,371百万円 (対前年増減率 +10.8%)

- ▶ 好調を維持するGINZA SIXの寄与に加え、大丸京都店周辺における新規物件の開業効果や大丸神戸店、京都店周辺店舗の不動産事業への移管影響により増収。
- ▶ 売上収益増による売上総利益の増加により事業利益は増益、営業利益は不動産売却益の計上も加わり倍増。

売上収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)

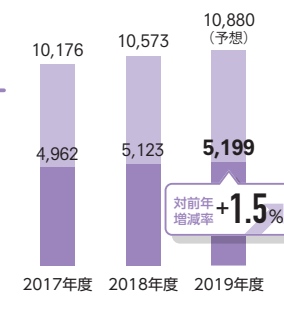


クレジット金融事業

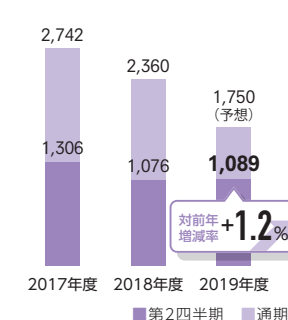
参考数値 | 総額売上高 ▶ 5,895百万円 (対前年増減率 +2.4%)
事業利益 ▶ 1,060百万円 (対前年増減率 ▲0.3%)

- ▶ 加盟店手数料や割賦販売手数料の増加により増収。
- ▶ 将来の成長に向けた外部人材の採用に伴う組織強化や、東京オフィス開設などの費用増加により事業利益は微減益、営業利益はその他費用の改善により増益。

売上収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)

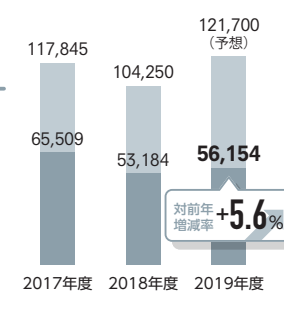


その他

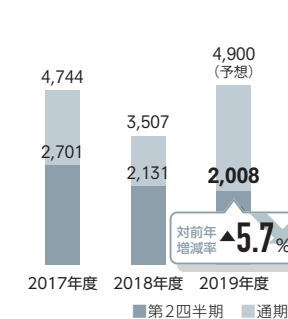
参考数値 | 総額売上高 ▶ 59,758百万円 (対前年増減率 ▲2.3%)
事業利益 ▶ 2,093百万円 (対前年増減率 ▲0.7%)

- ▶ ホテル工事などの受注増により好調のJ.フロント建装が牽引し増収。
- ▶ 卸売業の大丸興業の不調などが響き事業利益は微減益、営業利益は減益。

売上収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)

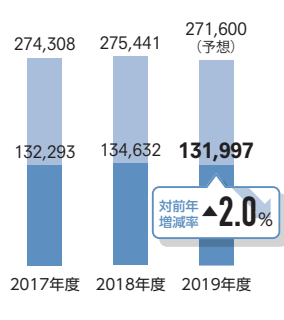


百貨店事業

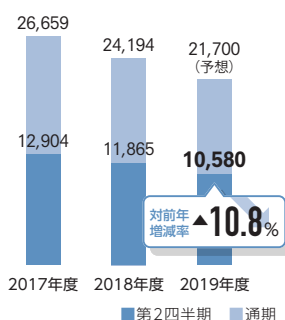
参考数値 | 総額売上高 ▶ 354,491百万円 (対前年増減率 ▲1.0%)
事業利益 ▶ 11,966百万円 (対前年増減率 ▲4.2%)

- ▶ インバウンド消費は前年を上回ったものの、長梅雨による衣料品販売の不調や、8月の台風上陸による関西3店舗の臨時休業などが影響し減収。
- ▶ 事業利益はPOSシステム関連費用などの増加により減益、営業利益は地方郊外店における事業再生費用の計上により減益。

売上収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)

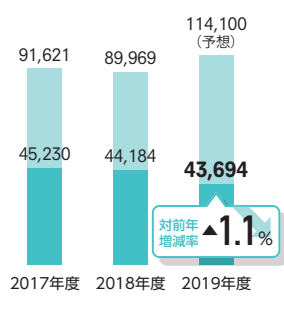


パルコ事業

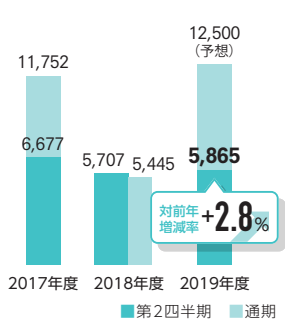
参考数値 | 総額売上高 ▶ 141,335百万円 (対前年増減率 +3.0%)
事業利益 ▶ 5,381百万円 (対前年増減率 +6.7%)

- ▶ 錦糸町パルコなどの開業効果やエンタテインメント事業の貢献があったものの、雑貨ショップを展開するヌーヴエイの不振などが影響し減収。
- ▶ 国際会計基準IFRS16号の適用に伴う会計処理の変更による押し上げ効果により、事業利益、営業利益ともに増益。

売上収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)





ストアコンセプトは、～Delight the World「世界が憧れる、心齋橋へ。」～

大丸心齋橋店本館建替えプロジェクトは、J.フロント リテイリングが推進する、店舗を核にエリアの魅力を最大化し、地域とともに成長する「アーバンドミナント戦略」の取り組みの一環として、心齋橋地区において開発を進めてきた事業です。9月20日に開業した「大丸心齋橋店本館」は、～Delight the World「世界が憧れる、心齋橋へ。」～というストアコンセプトを掲げ、関西初出店41店舗を含む計368ブランドを擁し、「世界と未来にむけて進化する百貨店」として生まれ変わりました。

目利き力で、有名無名に関わらず、正統性の高い商品を提供する「次世代のアーツ・アンド・クラフツ」を育むフロアごとのこだわりが詰まったテナント構成

フロアごとのコンセプトにあわせて、「ここでしか出会えない商品や体験を提供する」こだわりのラインアップ。コンセプトにそった空間づくりや、特別な顧客体験にこだわった、新業態が数多くそろっています。



「未来に向けた新しい百貨店」を目指して

「大丸心齋橋店本館」は、フロア構成、品揃え、デザイン、環境などすべてにおいて、今までにない「未来に向けた新しい百貨店」を目指しています。商品構成ではラグジュアリー、化粧品、食品・飲食において展開面積とブランド数を大幅に拡充しました。また、その他のカテゴリーにおいては、従来の性別・年代別に編成された売場を見直すとともに、関西初出店など新店舗も充実させました。

地下2階：心齋橋フードホール 五感が刺激されるライブキッチン



全13店舗、総席数約350の大スケールのフードホール。老舗うどん店からトリュフ料理専門店などバリエーション豊かにラインアップ。オープンな空間で会話が弾む食事スタイルで人が集うことの楽しさを提供します。

B2

9階：ジャパンポップカルチャー 日本のカルチャーを世界に向けて発信していくフロア



西日本初のカフェ併設店舗「ポケモンセンターオーサカDX & ポケモンカフェ」や、海洋堂のフィギュアの展示・販売スペースを併設した「タリーズコーヒー KAIYODO」など、世界に誇るポップカルチャーをグローバルに発信します。

9F



エターナルな価値を放つヴォーリス建築が、最新技術で美しく甦る

80余年に渡り愛されてきた大丸心齋橋店本館のヴォーリス建築。この歴史ある建造物を未来へ継承するために、最新の建築技術で可能な限りオリジナルの状態を保存し再利用しました。アール・デコの様式美が凝縮された豪華絢爛な1階エレベーターホールでは、大理石の象嵌や六角時計に施されたステンドグラスなどを再利用。また、エスカレーターホールのアーチ形の梁や大理石の支柱も、細部の装飾などを含め継承しました。

1階天井



1階エレベーターホール



1階心齋橋筋側ステンドグラス



1階エスカレーターホール

1F



1階:コスメティック/アクセサリ キレイが見つかる&試せる情報基地

化粧品は大丸心齋橋店初登場11店舗を加え、計45ブランドに。ハリウッドランプに照らされ、女優気分ですターをタッチアップ。スペシャルな美の空間をご体感いただけます。アクセサリはハンドメイドの繊細なジュエリーから、記念日に着きたい特別なコレクションまで、新ブランドも加えてラインアップ。旬の輝きを放つアクセサリがそろいました。

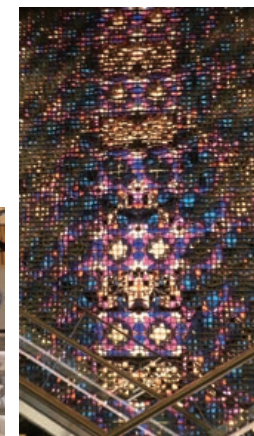
館全体を彩るデザインとアートで特別な体験を演出

国内外のコスメブランドが揃う1階フロアには、ヴォーリスによる天井のクラシカルな装飾と現代的な鏡面天井を組み合わせたドラマチックな世界観を演出する空間となっています。

また、ヴォーリス建築とデジタル技術の融合によって生まれた新たな環境演出として、『D-WALL (ディー・ウォール)』を設置しました。D-WALLは、1階から10階のエスカレーターサイドに設けられた、高さ約50メートル、幅約4メートルの大型LEDモニター装置。ヴォーリス建築とデジタル技術の融合によって生まれた新しい本館を表現するシンボルです。



1階鏡面天井



D-WALL

2階・3階:ラグジュアリーファッション・ジュエリー・シューズ メゾンのこだわりを最新型で体感、世界に誇るラグジュアリー空間

アール・デコ調のイメージを大理石やアイアンワークで描いた気品漂う2階フロアには、世界に名だたるラグジュアリーファッション・ジュエリー全20ブランドが集結。3階には「シジュームギンザ」が関西エリア初登場。「本物」「上質」「一流」であることを基本に国内外から、シューズ、バッグ、ウェアをセレクトしたGINZA SIX発のコンセプトストアです。



歴史とともに生まれ変わる大丸心齋橋店

これまで大丸心齋橋店本館が歩んできた歴史の中のエピソードや、本館建替え工事に寄せる思いを大丸OB・現役社員に聞きました。



動画のご視聴はこちらから▶

ヴォーリスと大丸心齋橋店

ウィリアム・メルレル・ヴォーリスの足跡をたどりながら、その代表作である大丸心齋橋店本館の魅力に迫ります。



動画のご視聴はこちらから▶

※2019年12月31日まで、ご視聴いただけます。



William Merrell Vories

ウィリアム・メルレル・ヴォーリス(1880-1964)

米国カンザス州生まれ。1905年に派遣教師として来日、英語教師として近江八幡の商業学校に赴任。1908年にヴォーリス建築設計監理事務所を、のちに近江兄弟社を設立。日本全国に約1,500もの

名建築を残す。1916年頃、大丸初代社長・下村正太郎と出会い、共に夢を託した華やかな大丸心齋橋店が建造される。アール・デコ様式の建築装飾を取り入れたその建物は、歴史的・文化的価値の側面からも高く評価されている。

2F/3F



“次世代型商業施設” 新生「渋谷PARCO」 11月22日オープン！

50年目の、新しいパルコ。

渋谷PARCOは、1973年にオープンして以来、「インキュベーション」「街づくり」「情報発信」に取り組み、街を刺激し、同時に刺激をもらいながら渋谷発展の一端を担ってきました。この3つの取り組みはパルコのDNAであり、原点であり、進化し続けるパルコの信念ともいえます。

渋谷PARCO建替え計画として2007年から検討を開始したこのプロジェクトは、2015年12月に都市再生特別地区の決定を受け、「宇田川町14・15番地区第一種市街地再開発事業」として、旧渋谷PARCOパートI・パートIIとその周辺を含む街区の再開発を進めてきました。



©2019, Takenaka Corporation

次世代商業空間の創造に向けた方向性

ニーズを満たすのではなく、ニーズを創造し、新しい消費提案・価値観を提供する——これまでの商業施設の枠を超え、デザイナー・クリエイターなどの送り手と共感・共創し、新たな取り組みを行うことで新しい刺激や楽しさの体験価値を提案し、グローバルに情報発信するビルを目指すとともに、デザイン・アート性やエンタテインメント性の高い専門店を軸とした編集により、渋谷PARCOならではの独自性を高めていきます。また、特定の年齢層や性別の方にターゲットを絞るのではなく、感性で消費する「新しいこと、人と違うこと、面白いこと、個性を追求する」都市生活者が世界中から訪れる商業施設を目指します。「ファッション」「アート&カルチャー」「エンタテインメント」「フード」「テクノロジー」の5本の柱で構成する192の個性あふれる魅力的なショップが集結。それぞれのジャンルをミックスし、お互いの魅力を引き出しあうフロア編集を行いました。



©2019, Takenaka Corporation

5つの構成要素をミックスし、 新しい消費や価値観を創出



ブランド育成
自主編集売場
【GEYSER PARCO】

1. FASHION
さまざまなジャンルを代表する
魅力かつ独自性ある
ショップ集積

2. ART & CULTURE
多様なカルチャーの
発信基地を実現



世界へ向けたカルチャー発信拠点
【PARCO MUSEUM TOKYO】

4. FOOD
時と空間を楽しめる場を
複数フロアで展開



食・音楽・カルチャーをコンセプトにした
【CHAOS KITCHEN】

5. TECHNOLOGY
デジタル化時代における
次世代の売場を提案



EC併設
オムニチャンネル売場
【PARCO CUBE】

3. ENTERTAINMENT
当社独自のコンテンツを
有する拠点が集結



©2019, Takenaka Corporation

パルコ文化発信の核
【PARCO劇場】

株主様ご優待情報

当社は、毎年2月末日現在で100株以上ご所有の株主の皆様に対し、(株)大丸松坂屋百貨店および関係百貨店(全国17店舗)でご利用いただける「大丸・松坂屋 お買い物ご優待カード」および(株)パルコの各店の店頭でご利用いただける「パルコお買い物ご優待券」を5月中旬に発行いたします。

また、毎年8月31日時点の株主名簿において新たに100株以上のご所有を確認できた新規株主の皆様につきましては、11月中旬に発行いたします。

ご優待カードならびにご優待券の有効期間は、5月・11月発行ともに、お届け日より翌年5月31日までです。



株主様ご優待情報の詳細は当社ウェブサイトよりご覧いただけます。



最新情報は当社の投資家情報サイトをご覧ください。

個人投資家の皆様に、J-Front リテイリングをよりご理解いただけますよう、さまざまな情報をご用意しています。

<https://www.j-front-retailing.com/ir/investors/>

個人投資家向け説明会のプレゼンテーション資料をご覧ください。

2020年2月期第2四半期 決算説明会の動画をご覧ください。



IRメール配信

当社の月次百貨店売上速報、月次連結営業報告をはじめ、決算情報、その他適時開示資料などを、ご登録いただいた方々に電子メールでお届けするサービスです。



優待Ⅰ

大丸・松坂屋でのお買物が
ご優待カードのご利用で、**10%OFF!**

- 一部割引対象外の商品がございます。
- ご所有株式数と継続保有期間に応じて、年間ご利用限度額が設定されています。
- 有効期間は、新カードお届け日から翌年5月31日までです。

優待Ⅱ

有料文化催事へ、**無料入場!**

大丸・松坂屋 および パルコ各店(池袋・名古屋・福岡ほか)で開催する有料文化催事へ、ご優待カードのご提示により、ご持参人およびご同伴者1名様に限り、無料でご入場いただけます。

- 一部の有料文化催事ではご優待の対象外となる場合がございます。

優待Ⅲ

パルコでの現金によるお買物が、
「パルコお買い物ご優待券」のご利用で税込2,000円ごとに**100円OFF!**

- 一部割引対象外の商品がございます。
- パルコの店頭でご利用いただけるご優待券40枚綴りを発行いたします。
- 8月31日現在の新規株主様のみを対象に発行する「パルコお買い物ご優待券」は、20枚綴りとなります。
- 有効期間は、ご優待券お届け日から翌年5月31日までです。

大丸・松坂屋・パルコで開催予定の主な有料文化催事

大丸札幌店 7階ホール

2020年
1月
十三代目市川團十郎白猿 襲名記念
市川海老蔵展
1月4日(土)～1月15日(水)



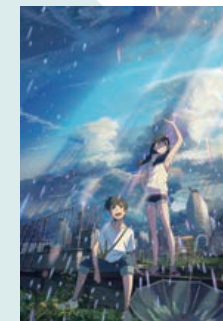
©松竹

©Takeshi Hanazawa

成田屋の伝統を継ぐ歌舞伎俳優であり、映画やテレビドラマで多様な役を演じる表現者であり、家族を愛するひとりの父親でもある、市川海老蔵。十三代目市川團十郎白猿襲名を記念し、「海老蔵」としての最後の機会となる展覧会を開催いたします。

博多大丸福岡天神店 本館8階 特別会場

2019年
12月
新海誠監督作品
「天気の子」展
12月26日(水)～1月6日(月)
※1月1日は休業日



©2019年「天気の子」製作委員会

世界がもっとも注目するアニメーション監督・新海誠の最新作「天気の子」。本展では、絵コンテ、設定、作画、美術背景をはじめとした制作資料を400点以上展示し、作品のさらなる魅力に迫ります。また、気象現象を再現する専用装置を設置するなど、より深く作品世界を知ることができる展覧会です。

松坂屋美術館 松坂屋名古屋店南館7階

2019年
11月
再興104回院展
11月23日(土)～12月1日(日)

2019年
12月
日本フィンランド
外交関係樹立100周年記念
ムーミン75周年記念
ムーミン展
THE ART AND THE STORY
12月7日(土)～1月19日(日)
※1月1日は休業日



《明日香心象 橘寺夕陽》田淵俊夫

2020年
2月
Seven Artists展
1月25日(土)～2月16日(日)
第64回 現代書道二十人展
2月22日(土)～3月1日(日)

池袋パルコ 本館7階 パルコファクトリー

2019年
11月
OH MY SISTER! ー広瀬姉妹・写真展ー
11月15日(金)～12月2日(日)



撮影は人気・実力ともに日本のトップランナーである二人の写真家、藤代冥砂と川島小鳥が担当。2019年の広瀬姉妹のカレンダーから選りすぐりの写真をはじめ、未公開カットやこの写真展のために撮りおろしたオリジナル作品も公開。



各店の文化催事情報は
ホームページを
ご確認ください。

大丸ミュージアム

<https://www.daimaru.co.jp/museum/>



松坂屋美術館

<https://www.matsuzakaya.co.jp/nagoya/museum/>



パルコアート

<https://art.parco.jp/>



※一部の有料文化催事では、ご優待の対象外となる場合がございます。

株式の状況 (2019年8月31日現在)

発行可能株式総数 1,000,000,000株
 発行済株式の総数 270,565,764株
 株主数 117,314名

大株主	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	26,681	10.10
2 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,221	6.14
3 日本生命保険相互会社	9,828	3.72
4 J. フロント リテイリング 共栄持株会	6,249	2.36
5 第一生命保険株式会社	5,732	2.17
6 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,958	1.87
7 株式会社三菱UFJ銀行	4,373	1.65
8 JP MORGAN CHASE BANK 385151	4,057	1.53
9 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,748	1.41
10 HSBC TRINKAUS AND BURKHARDT AG RE: DE-CLTS A/C RE AIF	3,708	1.40

(注)持株比率は、自己株式(6,589千株)を控除して計算しております。

株主メモ

剰余金の配当の基準日 期末2月末日 中間8月31日

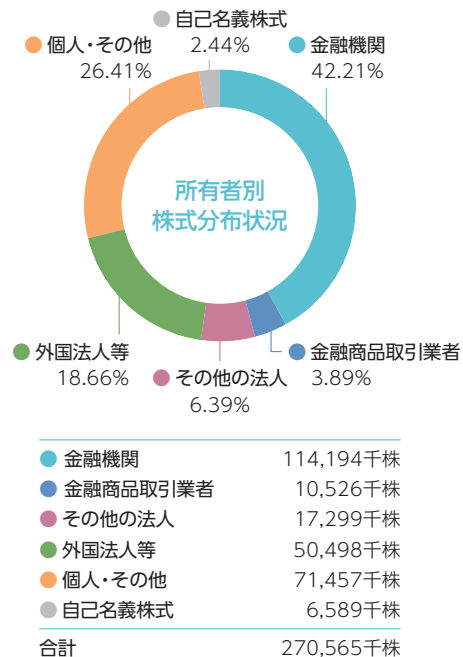
定時株主総会の基準日 2月末日

定時株主総会 5月中旬に開催

公告方法 電子公告をもって行います。ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
 (登記ホームページ <https://www.j-front-retailing.com/>)

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
 電話:(0120)232-711(通話料無料)
 郵送先:〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部



会社概要

商号	J. フロント リテイリング株式会社
(英文表示)	J.FRONT RETAILING Co.,Ltd.
事業内容	百貨店業等の事業を行う子会社及びグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務
本店所在地	東京都中央区銀座六丁目10番1号

設立	2007年9月3日
資本金	31,974,406,200円
決算期	2月末日
従業員数(連結)	6,846名(2019年8月31日現在) (注)上記従業員のほかに、専任社員が1,780名、有期雇用の嘱託及びパートナーが1,682名おります。

役員

取締役	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
小林泰行	○		○
堤 啓之		○	
村田 荘一		○	
橋・フクシマ・咲江	◎		○
太田義勝	○		◎
石井康雄	○		○
西川晃一郎		◎	
佐藤りえ子		○	
内田 章		○	
山本良一	○		○
好本達也			
牧山浩三			
若林勇人			

◎は委員長

執行役	
山本良一	代表執行役社長*
好本達也	代表執行役常務* (株)大丸松坂屋百貨店代表取締役社長兼(株)大丸松坂屋セールスアシエツ代表取締役社長
牧山浩三	執行役常務* (株)パルコ取締役兼代表執行役社長
若林勇人	執行役常務* 財務戦略統括部長兼資金・財務政策部長
澤田太郎	執行役常務 経営戦略統括部長兼リスク管理担当兼あたらしい幸せ発明部長兼(株)大丸松坂屋百貨店 取締役
柚木和代	執行役常務 関連事業統括部長
有澤 久	執行役常務 業務統括部長兼コンプライアンス担当
忠津剛光	執行役 人財戦略統括部長兼グループ人財開発部長兼(株)大丸松坂屋百貨店執行役員人財開発部長
牧田隆行	執行役 経営戦略統括部経営企画部長兼グループ広報推進部長
中山高史	執行役 経営戦略統括部グループデジタル戦略部長
岩田義美	執行役 財務戦略統括部主計・経営助成部長
二之部守	執行役 JFRカード(株)代表取締役社長
近藤保彦	執行役 (株)J.フロント建築代表取締役社長
小野圭一	執行役 (株)ディンプル代表取締役社長

*は取締役を兼務